

## 第2回中南地区統合校開設準備委員会における主な意見

平成30年10月29日

## 1 校名の方向性について

- 統合校が「黒石高校」となれば、「黒石商業高校」が吸収されてなくなってしまったと思われる可能性が強くなる。したがって、校名は「黒石+α」とし、来年、新たな元号になるのでその元号を黒石の前に入れ「青森県立（新元号）黒石高等学校」としてはどうか。
- 住民感情として、様々なものは理解できるが、今は未来のことも過去のことも考え、単なる感情論ではない形で考えていかななくてはならない。
- 黒石市内に複数高校がある場合には様々な名前の検討もあるかと思うが、黒石市内に1校しかなくなるので「黒石高校」にならざるを得ないのではないかと思う。
- 校名の検討の進め方について、必要があれば県民から意見を伺う方法が良いと考えるという意見もあった。今回の校名についてもある程度の意見が出たらパブリック・コメントを実施することを考えてみてはどうか。
- 黒石高校及び黒石商業高校を一旦閉校し、新たに設置するという考え方を踏まえれば2校ある場合は地域プラスほかの何かということになるが、1校しかないことから地名にならざるを得ないと感じる。
- 「黒石総合高校」にした場合、「総合学科」を設置している高校と勘違いされるおそれがある。近隣には総合学科の高校である尾上総合高校があるが、この学校と混同されるおそれがある。また、現在、黒石高校は、既に普通科だけの高校ではなく看護科もあり、かつては英語科もあった。複数の学科を有している高校だった時代から「黒石高校」であるから、改めて大学科「商業」を有する学校として「黒石実業高校」とするのもどうなのかとを感じる。
- 黒石市に唯一の学校となることから、他の学校と区別する必要がないと考えられる。やはり重きを置くのは地名であり、黒石市に唯一の学校であるということ強く打ち出す校名ということで「黒石高校」としてはどうか。
- 「黒石高校」は従来から使われてきた校名であるため、新しさに欠けるという印象を持つ方もいるかと思う。しかし、このように委員の御意見を伺うと「黒石高校」という地名単独の校名が、黒石市に唯一の高校となる学校にふさわしい名前ではないかという感じを受けた。

(意見等記入票における意見)

- これまでの校名決定方法の連続性を保持した方が良い。
- 黒石市に1校であるので黒石高校と考えるが、新しい学校という観点から元号を付す案も良案である。
- 多数の意見として「黒石高校」と地名単独とするものであったが、新たな学校であることから新たな校名にする案も少数ではあるものの無視できない意見であろう。

【開設準備委員会における意見】

- 「黒石高校」及び「（新元号）黒石高校」の二案を開設準備委員会の案とする。
- この両案について県民の意見を伺うなどしながら、県教育委員会において判断してもらいたい。

## 2 学科の方向性について（情報デザインに関する学びの方向性）

- 情報デザイン科という単独の学科として設置することが望ましいと考える。現在よりも学校規模が大きくなるので、学科として設置された方が、生徒の選択の幅、つまり多様性が確保できる。ただし、現在は商業的な色合いがやや薄まっていると思うので、大学科「商業」ということをしっかりアピールするような教育課程を編成した上で取り組むことが必要だと考える。
- 情報デザイン科の専門性を深化させるためには入学後の早い段階から手がけることが必要となるので間違いなく「学科」である必要がある。定員割れについては「商業」という学びがうまく中学生等に伝わっていなかったことも要因として考えられるので、黒石高校と黒石商業高校が統合することによって大学科「商業」をアピールするチャンスになるのではないかと考える。
- 統合校には地域に根ざし、地域に密着した形でこれからも協力していただかなければならないと考える。黒石市を良くするために協力していただけていくことを考えると、やはり学科でなければ活動しにくいだろう。
- やむを得ず統合するという状態ではあるが、学科という形で日常的にチャレンジできる場所を黒石市内に確保し、将来に向かって子どもたちに新しい夢を与えることが、本当に黒石地域の子どもたちを幸せにする第一歩になると思う。
- コースとして募集し2年生から2年間で学ぶよりも、学科として特化し特色を大いに出して募集した方が、新しい高校の中で特別な選択が可能となり学習できる場ができ、今までは全くないような非常に質の高いものだということをアピールすることができると思う。

### （意見等記入票における意見）

- 情報デザイン科は大学科「商業」として教育課程の見直しを行った上で学科として設置した方が良い。
- 特色ある教育活動を行うためには、情報デザインに関する学びは学科として設置した方が良い。
- 情報デザインに関する学びを学科として設置することは定員確保が大きな課題となるが、統合校では「特色ある学科」として盛り上げ、生徒の夢の実現に向けて努力するとの考え方で全委員が一致したと思う。

### 【開設準備委員会における意見】

- 統合校における情報デザインに関する学びは商業科の専門性を強く打ち出した上で学科とし特色を出してもらいたい。

### 3 校訓等の方向性について

- 黒石高校と黒石商業高校の統合に当たっては、例えば、校訓、教育目標、教育方針、重点目標については従来の黒石高校のものを引き継ぎ、黒石商業高校の「誓いのことば」についてもそのまま引き継いでどうか。「誓いのことば」こそが、まさに黒石商業高校の魂ではないかと考える。外側の部分は黒石高校であっても中身に黒石商業高校の魂を組み入れることで、両校を生かしたことができるのではないかと思う。
- 「誓いのことば」はそのまま使っていただきたい。黒石商業高校の1回生から機会あるごとにこの「誓いのことば」を全員で唱えているため、黒石商業高校の目指したものが生徒に自然と根付き、その言葉は今でも多くの卒業生が覚えている。これを利用していただけるのであれば非常にうれしい。
- 黒石商業高校が今実践している「誓いのことば」は創立からの基本精神であり、この先実践しても何ら遜色がないものである。今後も生徒の教育に役に立つものと考えてるので、統合校において是非踏襲し実践していただければ良い。
- 黒石高校の校訓等を活用するとともに、黒石商業高校の「誓いのことば」を実践していくことに委員全員が賛成だったと認識している。副委員長が「誓いのことば」を実践していくことが良いと推薦するのであれば誰も反対しないだろう。

(意見等記入票における意見)

- 校訓、教育目標、教育方針は現在の黒石高校のものをそのまま採用し、黒石商業高校の「誓いのことば」について文言を変えることなく取り入れるのが良い。
- 校訓等の方向性として、黒石商業高校の「誓いのことば」を取り入れることは非常に良いことだと考える。

**【開設準備委員会における意見】**

- 黒石高校の校訓等をそのまま踏襲し、黒石商業高校の「誓いのことば」も引き継ぐ方向としてもらいたい。

### 4 その他

**【校名等についての意見募集について】**

(意見等記入票における意見)

- 「校名」だけではなく統合校における方向性に対する意見全般についても意見を伺ってほしい。

**【校歌、校章、校旗、制服について】**

(意見等記入票における意見)

- 校名が「(新元号) 黒石高校」となった場合、全て変更すべき。  
校名が「黒石高校」となった場合、「校歌」は黒石高校の校歌を使用するが、その他は変更し、「校章」は黒石商業高校情報デザイン科の生徒へ依頼し、「制服」は統合の象徴として新たなデザインに変更してはどうか。